

日本にもたらした風

没後
100年

黒田清輝

特別企画展「鹿児島市立美術館開館70周年記念」

フランスで出会った光、

2024. 7/24 [水] ~ 9/1 [日]

開館時間 9:30~18:00 (入館は17:30まで)

休館日 7/29 (月)、8/5 (月)、8/16 (金)、8/19 (月)

観覧料 一般 1,200円(1,000円)、高大生 800円(500円)、小中生 600円(300円)

※()内は前売料金及び20名以上の団体料金。年間パスポートまたは障害者手帳提示者は同料金で観覧できます。

※所蔵品展も観覧できます。

前売り券
取扱所
(販売期間)
ファミリーマート: e+(イープラス) <https://eplus.jp>、ローソン: ローソンチケット[Lコード 84313]
セブン-イレブン: チケットぴあ[Pコード 686-974]、南日本新聞販売所
鹿児島市内プレイガイド: 山形屋、生協コープかごしま各店舗、川商ホール(鹿児島市民文化ホール)、各画材店
※コンビニエンスストアおよびネット販売は7月23日(火)まで、その他は完売まで。

主催 鹿児島市立美術館、南日本新聞社、MBC南日本放送
特別協力 独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター、東京国立博物館
助成 一般財団法人自治総合センター

文化財活用センター
NATIONAL CENTER FOR THE PROMOTION OF CULTURAL HERITAGES

東京国立博物館
TOKYO NATIONAL MUSEUM

本展は国立博物館収蔵品貸与促進事業の特別協力を受けています。

鹿児島市立美術館
KAGOSHIMA CITY MUSEUM OF ART



〒892-0853 鹿児島市城山町4-36 Tel.099-224-3400
<https://www.city.kagoshima.lg.jp/artmuseum/>

左:《湖畔》(部分) 1897年 [重要文化財] / 右:《読書》(部分) 1891年
いずれも黒田清輝、東京国立博物館蔵 画像提供: 東京文化財研究所

とその時代

KURODA Seiki and His Time



鹿児島初公開の名品

黒田清輝

KURODA Seiki and His Time...とその時代

鹿児島で約20年ぶりの黒田清輝の回顧展



黒田清輝《野辺》1907年、ポーラ美術館蔵



黒田清輝《グリア》1913年、東京国立博物館蔵
出典: ColBase (https://colbase.nich.go.jp/)

2024年は鹿児島市立美術館の開館70周年、そして黒田清輝(1866~1924)の没後100年にあたります。鹿児島市に生まれた黒田は、法律修学のため留学したフランスで絵画の道へ転向、外光派のラファエル・コランに師事し、パリ郊外の自然豊かなグレーで滞在制作を行いました。帰国後、彼がフランスで学んだ明るくみずみずしい油彩表現は、日本の洋画界に新しい風を起こします。そして、画家としての制作活動のみならず、美術教育や行政にも携わり、生涯にわたって日本の美術振興に力を注ぎました。

黒田の存在は1954年に開館した鹿児島市立美術館の設立にもつながっています。郷土で2002年以来の本格的な紹介となる本展では、東京国立博物館ほか国内の美術館等が所蔵する黒田の名品を中心に、関係作家の作品を含め、その足跡を多角的に振り返ります。黒田が生きた時代から100年、今なお光を放つ作品の魅力をお楽しみください。

グレーの豊かな自然



黒田清輝《落葉》1891年、東京国立近代美術館蔵

日本の洋画界にもたらした新しい風



黒田清輝《木かげ》1898年、ウッドワン美術館蔵



ラファエル・コラン《日だまり(くつろぎ)》1896年、佐賀県立美術館蔵

フランスで出会った
光あふれる表現

鹿児島市立美術館 開館70周年!

鹿児島市立美術館は黒田清輝の顕彰をきっかけとして、1954年9月1日に開館しました。その開館記念展覧会は「黒田清輝展」。



代表作《湖畔》が展示され、モデルとなった照子夫人も来館しました。

《湖畔》と照子夫人

関連イベント

※各イベントの詳細や申込方法は当館ホームページをご確認ください。

記念講演会 ※要応募・無料

「黒田清輝とフランス絵画の受容
—ラファエル・コランから印象派まで—」
黒田の作品と、彼が留学した19世紀末フランスの絵画との影響関係をお話しいたします。

講師: 三浦篤氏 (大原美術館館長、東京大学名誉教授)
日時: 8月4日(日) 15:00~16:30
会場: 講堂 当館地下1階 対象: どなたでも
定員: 70人(事前申込制・7/13より先着)

交通アクセス

- 市電「朝日通」、バス「金生町」下車徒歩5分
- カゴシマシティビューバス「西郷銅像前」下車徒歩1分
- 鹿児島北インターより車で20分
- JR鹿児島中央駅より車で10分

駐車場案内 ※駐車可能台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

- 美術館駐車場 (美術館正面向かって右側の道路沿い)
 - 普通車6台
- 周辺駐車場
 - 鹿児島市役所みなと大通り別館駐車場 (無料、利用時間/平日8:30~19:00、土日祝9:00~19:00) ※駐車券を美術館1F総合案内へお持ちください。
 - 美術館周辺民間駐車場 (有料、マップ参照)
 - 近隣施設駐車場/黎明館、近代文学館・メルヘン館 (無料) ※美術館駐車場が満車の場合に限り。長時間の駐車はお控えください。各施設の都合によりご利用いただけない場合がございます。
- 共用駐車場 (メルヘン館隣)
 - 普通車31台、大型バス3台 (マイクロバス7台) (無料、利用時間/9:30~18:00、バスは要予約) ※駐車券を美術館1F総合案内へお持ちください。

記念ワークショップ とともに 要応募・有料

「風景をあつめる」
黒田も描いた身近な風景をいくつかの小さなキャンパスに描きます。
講師: 木浦奈津子氏 (画家)
日時: 8月24日(土) 10:00~15:00
会場: 市民アトリエ (1) 当館地下1階
対象: 小学校5年生以上 定員: 16人(事前申込制・抽選)

「大人ののためのアート時間 ~ワインと対話で楽しむ鑑賞~」
夜の美術館で特別な鑑賞をお楽しみください。
ファシリテーター: 手嶋州平氏 (株式会社musuhi)
日時: 8月31日(土) 18:00~20:00
会場: 展覧会場 (※ドリンク提供はカフェ)
対象: 20歳以上 定員: 10人(事前申込制・抽選)

作品解説会 ※無料

「担当学芸員によるスライドトーク」
展覧会の見どころを分かりやすくお話しします。
日時: 8月3日(土)、17日(土)、31日(土) 各日14:00~15:00
会場: 会議室 当館地下1階 対象: どなたでも
定員: 各回先着30人 (当日13:30より整理券を配布、定員になり次第配布終了)

学芸講座 ※要応募・無料

「黒田清輝とその時代」
展覧会の内容を担当学芸員がより深くご紹介いたします。
日時: 8月18日(日) 10:00~11:30
会場: 会議室 当館地下1階
対象: どなたでも 定員: 24人(事前申込制・抽選)



鹿児島市立美術館
KAGOSHIMA CITY MUSEUM OF ART

〒892-0853 鹿児島市城山町4-36
Tel.099-224-3400
https://www.city.kagoshima.lg.jp/artmuseum/



※会場内の温湿度と明るさは、作品の保存に適した値まで下げています。ご理解のうえ体温調節ができる服装でのご来館をお勧めします。



同時開催
夏の所蔵品展 7/9(火)~9/16(月祝)
ミニ特集 白馬会の系譜
※「黒田清輝とその時代」開催中は同展の観覧券でご覧いただけます。

特別割引企画

浴衣姿が涼やかな黒田清輝《湖畔》に関連し、浴衣や着物で本展ご来場の方は、当日観覧料から100円引きでご観覧いただけます。ぜひ展覧会にちなんだ装いをお楽しみください。

※割引の適用は当日券のみ。他の割引との併用は不可。詳細は当館HPをご確認ください。

〈切り取ってご持参ください〉
観覧割引券 本券持参の場合 当日料金より100円割引
鹿児島市立美術館開館70周年記念
没後100年 黒田清輝とその時代
※2名様まで有効。他の割引との併用は不可。